



KU EXPRESS

- 関西大学 プレスリリース -

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号 関西大学企画室広報課 TEL 06-6368-0007 FAX 06-6337-7078

2005.No.2 / 2005年5月9日

メキシコ・モレロス州立自治大学との協定調印式のご案内

日時: 2005年5月12日(木) 午前10時30分～

場所: 関西大学千里山キャンパス 尚文館7階 特別会議室

関西大学では、メキシコ・クエルナバカ市にあるモレロス州立自治大学と学生交流に関する協定を締結する運びとなり、5月12日(木)午前10時30分から、協定調印式を関西大学千里山キャンパスで執り行うことになりました。

当日は、モレロス州立自治大学からレネー・サントベニャ・アレドンド学長、本学からは河田悌一学長が出席。また、ミゲール・ルイス・カバーニャス・イスキエルド駐日大使、牧里政子箕面市人権文化部部长などが来賓として出席されます。なお、牧里部長はクエルナバカ市と友好都市である箕面市から藤沢純一市長の代理として出席するものです。

モレロス州立自治大学は、メキシコシティから南西へ約70キロのクエルナバカ市に位置し、15学部、学生数約1万8千人を擁する総合大学です。メキシコ文部省による全大学評価10指の1校として認定されており、特に医学、生物、建築、科学分野で全国的に高い評価を得ています。

メキシコと日本は、来年1月から自由貿易協定が発効され、両国関係の飛躍的発展が期待されるなか、高等教育の分野でも人的交流が活発になることが予測されます。

つきましては、ご多忙中のところ誠に恐縮ですが、ご取材についてご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【 記 】

日時 2005年5月12日(木) 午前10時30分～

場所 関西大学千里山キャンパス 尚文館7階 特別会議室

所在地 / 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号

(阪急千里線「関大前駅」下車 北出口より徒歩約10分)

出席者 モレロス州立自治大学学長 レネー・サントベニャ・アレドンド

関西大学 学長 河田悌一

メキシコ駐日大使 ミゲール・ルイス・カバーニャス・イスキエルド

箕面市人権文化部 部長 牧里政子

スケジュール 10時00分～ 報道受付

10時30分～ 調印式

11時00分～ 質疑応答

【この件に関するお問合せ先】

関西大学 企画室広報課 / 川瀬 北谷

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 TEL:06-6368-1131 FAX:06-6337-7078

FAX返信用紙

恐れ入りますが、準備の都合上、下記にご記入の上、5月11日(水)午後2時までにファックスにてご返信いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

関西大学 企画室広報課/川瀬・北谷宛

返信先ファックス番号:06-6337-7078

モレロス州立自治大学との協定調印式

開催日 2005年5月12日(木)
時間 午前10時30分から約1時間程度を予定
場所 関西大学千里山キャンパス 尚文館7階 特別会議室
所在地/大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
(阪急千里線「関大前駅」下車 北出口より徒歩約10分)

ご出席

ご欠席

恐れ入りますが、該当する項目にチェックをお入れください。

貴社名 :

御所属 :

御芳名 :

TEL :

FAX :

ありがとうございました。

モレロス州立自治大学 Universidad Autonoma del Estado de Morelos

- 1 所在 : モレロス州立自治大学はメキシコの首都メキシコシティに隣接するモレロス州の州都クエルナバカ市に所在する州立総合大学である。
- 2 沿革 : 1869 年地区高等教育の場として始まり 1938 年正式にモレロス州高等学校として発足、1953 年大学に改組以来昨年で 50 年の歴史を有するメキシコでは古い名門大学として知られる。
- 3 組織と概要 : 現在 15 学部 (教育、心理、法律、経営、情報、人文、芸術、科学、建築、工学、農業、生物、医学、薬学、看護) と付属 2 専門学校、3 高校、その他これらを支援する各種センター、研究機関によって構成されており、学生総数約 18,000 人、大学キャンパス全面積 100 ヘクタールを有する。
- 4 特徴 : 学術レベルではメキシコ文部省による全大学評価 10 指の 1 校として認定されており、特に医学、生物、建築、科学分野で全国的に高い評価を有する。
- 5 ホームページ : <http://www.uaem.edu.mx/>

クエルナバカ市

メキシコ シティから南西へ約 70 キロの高原地帯、年間を通じて気温が 24 度前後「永遠の春の地」として古くから内外に著名な保養、観光都市である。又、この環境を生かして市内に教育施設が多く、特に外国人向けスペイン語学校、ラテン文化研究機関などが多いことから、世界各地から学生が多く集まる国際的文教拠点都市でもある。



モレロス州立自治大学と箕面市との関係

環太平洋圏を視野にこの地域との学術交流強化を意図するモレロス州立自治大学は1988年大阪外国語大学との間に学術交流協定を締結、1992年大阪外大の地元である箕面市の受け入れ滞在協力を得て第1回研修生を派遣してから昨年で11回目となる。この間日本語、日本文化研修に来日した学生数は132名に達している。

これらの学生は帰国後現地に日本留学学生友の会「箕面クラブ」を結成、日本との文化交流活動に励む一方、日本ではモレロス州立大学学生受け入れ家族らによる「箕面メキシコ友の会」が組織され、交流が市民レベルで拡大密接化した結果として昨年10月12日箕面市とクエルナバカ市は国際友好都市協定を調印するにいたった。既にクエルナバカ市には現地滞在、文化体験便宜のための「友好の家」が設けられている。

メキシコの展望

メキシコはマヤ、アステカ時代に始まる長い歴史と多彩な文化に富んだ国である。国土は日本の5倍以上の面積を持ち石油その他豊富な天然資源に恵まれている。国民性は陽気で気さく、日本人との相性を持つ。永年政治的にも安定しており今日中南米における最優良国としてラテンアメリカ文化圏を代表する国である。経済的にもその地理的關係からして他の中南米諸国と関係が深く、又、米国、カナダと北米自由貿易協定を持ち、EUとも同様の協定を持つ。日本とはこの程自由貿易交渉が妥結、来年1月から発効の段階にあり両国関係の飛躍的發展が期待されている。